

科目ナンバリング		U-LAS02 20028 LJ35							
授業科目名 <英訳>		創造行為総論 B Introduction to the Theory of Creative Arts B				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 武田 宙也	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	芸術・文学・言語(各論)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	金2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
美あるいは芸術についての哲学的思索の歴史をたどることによって、両者の相互影響的な関係を明らかにする。									
【到達目標】									
芸術と思想の結びつきについての理解を深める。									
【授業計画と内容】									
以下のテーマについて、それぞれ2回程度の授業を行う(フィードバックを含め全15回)。 1. プラトン: 美のアイデア 2. アリストテレス: ミメーシス 3. プロティノス/アウグスティヌス: 形相と質料 4. ヒューム/カント: 趣味とは何か 5. ロマン主義/ヘーゲル/ハイデガー: 芸術作品における真理の現前 6. ベンヤミン: 複製技術の美学 7. アドルノ: 芸術と社会									
【履修要件】									
前期の創造行為総論 A の連続した履修を推奨する。									
【成績評価の方法・観点】									
コメントカード(40%)および試験(60%)。									
【教科書】									
授業内で適宜プリントを配布									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
【授業外学修(予習・復習)等】									
授業ノートや配布物を読み直して授業内容を自分の中で整理すること。授業中に紹介した参考文献を読むこと。美術展等にできるだけ出かけて作品を実見すること。									
【その他(オフィスアワー等)】									